

# 死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和5年  
8月号

## 令和5年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署  
7月末速報値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）における令和4年（確定値）の休業4日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症に係る疾病者を除く。）は、死亡者数は1人、休業4日以上の死傷者数は122人です。

死傷災害は全業種合計では、2人（1.7%）の増加となり、業種別では製造業・建設業が、事故の型では墜落・転落が大幅に増加しています。

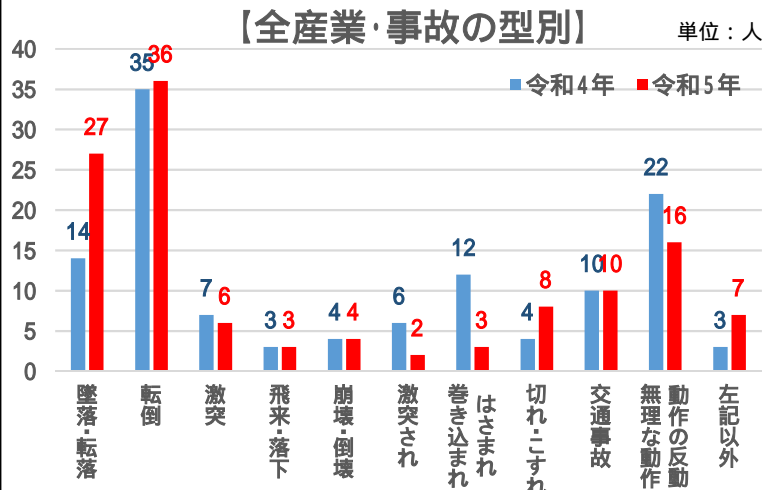
7月度は災害報告件数の伸びが鈍化しましたが、依然として昨年を超える死傷者が発生しています。

9月は全国衛生週間の準備月間です。一年の残り三分の一、職場で労働災害を発生させないよう、職場環境を整え、職場の安全衛生意識を高めるよう努めてください。

【令和5年 休業4日以上の死傷災害発生状況 伊勢署】

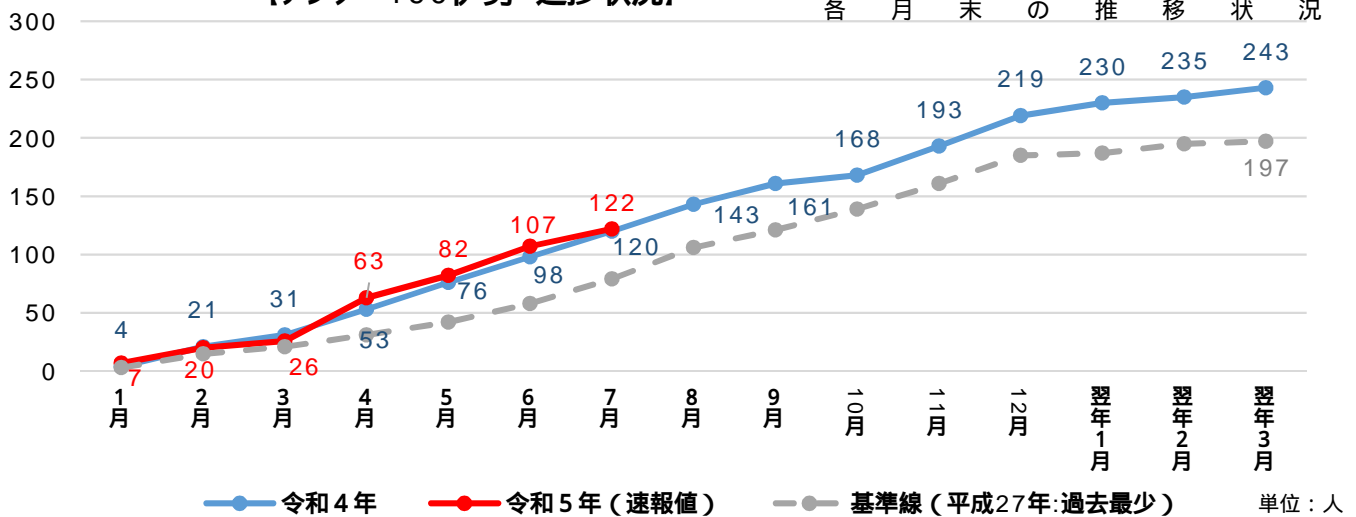
	令和4年		令和5年		前年比	
	死亡	死傷	死亡	死傷	(死亡)	(死傷)
全業種		120		122	+2	+1.7%
製造業		17		22	+5	+29.4%
建設業		14	1	18	+4	+28.6%
道路貨物運送業		5		3	-2	-40.0%
林業		2		2	±0	±0.0%
小売業		23		18	-5	-21.7%
社会福祉施設		21		13	-8	-38.1%
旅館業		11		12	+1	+9.1%

【全産業・事故の型別】



【アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上の死傷者数  
各月末の推移状況



# 令和5年度「全国労働衛生週間」 準備期間が始まります

全国衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に、昭和25年から毎年実施しており、今年で74回目になります。毎年、9月1日から30日までを準備期間、10月1日から10月7日を本期間とし、様々な取り組みを行います。

令和5年度の全国労働衛生週間は令和5年10月1日(日)から7日(土)まで、今年のスローガンは、

## 「目指そうよ二刀流 ころとからだの健康職場」

となっています。

今年は、下記の「新たな化学物質規制」についていくつもの規定が施行されており、幅広い業種について、「新たな化学物質規制」による対策が必要になっています。

この機会に、「新たな化学物質規制」についても取りこぼしがないかご確認いただきますようよろしくお願いたします。

## 「新たな化学物質規制」について

令和5年4月1日及び令和6年4月1日から、「新たな化学物質規制」が始まっています。

国が危険性・有害性を確認した約2,900物質が順次「リスクアセスメント対象物質」に指定され(現在は674物質)、これらの物質を製造、取扱い又は譲渡提供を行う事業場ごとに「化学物質管理者」を選任したうえ、「リスクアセスメント」を実施し、これに応じたばく露対策等を行う必要があります。

従来の化学物質規制よりかなり幅広い範囲が規制の対象になっています。下記リンク先の資料等をご確認いただき、不明な点があれば伊勢労働基準監督署(0596-28-2164)または下記無料相談窓口にご相談ください。

「化学物質による労働災害防止のための新たな規制について」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_25984.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25984.html)



「化学物質管理対策に関する無料相談窓口」(受託先:テクノヒル(株))

開設期間:令和5年4月3日(月)~令和6年3月18日(月)

受付時間:平日10:00~17:00(12:00~13:00、祝日、年末年始を除く)

TEL:050-5577-4862